

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	商学部
大項目	11 教員・教員組織
中項目	
小項目	11.0.1 大学として求める教員像および教員組織の編制方針を明確に定めているか。
要素	教員に求める能力・資質等の明確化 教員構成の明確化 教員の組織的な連携体制と教育研究に係る責任の所在の明確化
小項目	11.0.2 学部・研究科等の教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。
要素	編制方針に沿った教員組織の整備 授業科目と担当教員の適合性を判断する仕組みの整備 研究科担当教員の資格の明確化と適正配置(院・専院)
小項目	11.0.3 教員の募集・採用・昇格は適切に行われているか。
要素	教員の募集・採用・昇格等に関する規程および手続きの明確化 規程等に従った適切な教員人事
小項目	11.0.4 教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。
要素	教員の教育研究活動等の評価の実施 ファカルティ・ディベロップメント(FD)の実施状況と有効性

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
 B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
 C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
 D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 欠員を速やかに補充する。	→専任教員と任期制教員の採用・補充によるST比の改善。	C	B	B		
2. 教授研究会活動を活性化する。	→教授研究会の実施回数、参加人数、報告数の増大。	C	B	B		
3. FD活動を強化・充実する。	→FD研究会の実施回数、参加人数、報告数の増大。	C	C	B		

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	欠員補充にむけ、2012年4月には任期制教員を3名採用する準備を進めていたが、結果的に1名の採用に留まり補充に至っていない。他にも専任枠や任期制枠が補充できず、教員の担当コマ数は増加傾向にある。引き続き補充に向けて努力が必要であると同時に、教員間での担当学生数の平準化を進める工夫も必要となろう。
目標2	年間4回の教授研究会を開催し、毎回2名ずつの報告を行っている。研究会に対する教員間の評価は高いものの、7月末の試験期間中の研究会を除いては、平常授業日に行っているため、学内委員会や業務の関係から参加者が伸び悩む状況もみられる。より一層の工夫が必要な面もある。
目標3	2011年度は学部将来構想委員会主催によるFD研究会は諸般の事情から1回のみとなったが、教員の関心は高く、参加者は増大傾向にある。今後は、回数の増加と教員の実践報告を取り入れた内容を増加させる努力が望まれる。なお、FD活動の強化を目的として2012年度より学部将来構想委員会よりFD委員会を独立させた。
備考	

☆

《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【商学部】		単位	2008	2009	2010	2011	2012	備考	
指標1	専任教員1人あたりの学生数 (ST比)	人	60.3	56.8	60.9	57.9	57.6	学部	
指標2	必修科目および選択必修科目に対する専任比率	専門教育	%	73.8	77.2	77.1	54.0	63.4	学部、センター、研究所
		教養教育	%	26.5	19.2	26.1	20.7	25.9	
指標3	教員組織における女性教員の比率	%	11.1	10.9	11.4	11.4	11.4	学部、センター、研究所	
指標4	本学出身の専任教員の構成比率	%	37.5	40.0	43.5	41.7	40.9	学部、センター、研究所	
指標5	専任教員の担当授業時間(平均)	教授	時間	12.8	11.3	11.9	14.9	15.1	45分をもって1時間に換算 講師は所属していない。
		准教授	時間	10.4	9.9	11.4	11.3	11.1	
		講師	時間	6.7	—	—	—	—	
		助教	時間	—	—	—	8.0	11.0	